

秋うらら、横浜を歩こう！

秋といえば実りの秋、探求の秋を連想します。コスモスの花、近郊の里山を楽しみ、横浜の鉄道遺構、活字の匠を訪れます。秋晴れの心地よい季節に、あなたの知らない『よこはま』をガイドの案内で歩いてみませんか。

No.	コース名	実施日	集合受付	コース概要
1	円海山から大岡川源流 氷取沢のコスモス畑に行く ★★★	10月6日 (日) 順延日 10月13日 (日)	JR根岸線 洋光台駅改札口 9:30	駅→阿弥陀寺→峯白山神社→峰の橋→いっしんどう広場(休憩)→関東富士見百景→尾根道→大岡川源流→大谷戸休憩場→氷取沢農業専用地区→氷取沢神社・解散12:30頃 歩行距離 約5.5㎞
2	鉄道の日スペシャル 横浜の廃線跡を歩く 恩人モレルを偲んで ★ 手話ガイド対応	10月14日 (月・祝)	JR根岸線 桜木町駅 南改札東口 13:00	駅→旧横浜鉄道歴史展示→鉄道創業の地→汽船道→横浜港駅跡→山下臨港線プロムナード→象の鼻パーク転車台→元町・中華街駅→外国人墓地(モレルの墓)・解散15:30頃 歩行距離 約4㎞弱
3	まほろばの十日市場を巡る 新治里山公園 旧奥津邸主屋とハーブガーデン見学 ★★	10月29日 (火) 順延日 11月5日 (火)	JR横浜線 十日市場駅改札口 9:30	駅→恩田川遠望→寶袋寺→神明神社→杉沢堰→お滝さま→新治里山公園見学・休憩→新治市民の森(谷戸田)→鎌倉道→駅・解散12:30頃 歩行距離 約4.9㎞
4	横浜マイスター匠シリーズ第1弾 へボンから始まる横浜の活字 現代の匠「築地活字」を訪問 ★	11月7日 (木) 11月11日 (月)	みなとみらい線 元町・中華街駅 元町側改札 元町口(5番) 9:30	駅→へボン邸跡→福音印刷跡→海外新聞誕生の地→ニュースパーク→丸善書店跡→日刊新聞発祥の地→桜木町駅→市営地下鉄→吉野町駅→佛築地活字見学・解散12:30頃 歩行距離 約3.3㎞

歩行レベル ★ 普通 ★★ やや健脚 (一部階段や坂があります) ★★★ 健脚 (階段や坂があります)

●募集人数 各50名 但しNo.4は各日20名

●参加費 各700円(保険料・資料代) つり銭のないよう当日ご持参ください

但しNo.2は1,200円(横浜外国人墓地寄付金500円を含む)

●申込方法 ホームページからお申込みください。
裏面申込書にてFaxからもお申込みいただけます。

横浜シティガイド協会
www.ycga.com

検索

●注意事項

- *コースは変更する場合があります。
- *荒天の場合、新型コロナ感染症拡大の場合、熱中症特別警戒アラートが神奈川県に発出された場合は中止します。
- *万一事故が発生した場合は、主催者が加入している保険の範囲内の補償とさせていただきます。
- *キャンセルされる場合、必ずお早目にご連絡ください。
- *いただいた個人情報は、連絡及び今後の企画案内に利用させていただきます。

●緊急連絡先 Tel 080-5003-7678(実施当日のみ)



ホームページQRコード

主催 NPO 法人横浜シティガイド協会

● No.1 円海山から大岡川源流

洋光台駅から自然いっぱいの大都会・横浜のオアシス的存在である円海山(153 丸)へ向かいます。いっしんどう広場を経て、大岡川の源流域を抜け、氷取沢農業専用地区に下ります。道路沿いの約400mにわたって、毎年この時期に色とりどりのコスモスが咲きます。コスモスは、10月上旬から下旬が見ごろですが、生育状況によって変わる可能性があります。飲み物・軽食・雨具の持参推奨。

◆雨で道がぬかるんでいるなど実施できないことも想定してあらかじめ順延日を設けました。

順延日 10月13日(日) 集合時間やコースは同様です。順延日に参加できない場合は、早めにキャンセル連絡をお願いします。

● No.2 横浜の廃線跡を歩く

1872(明治5)年、横浜・新橋間に日本で最初の鉄道が開通したことを記念して1994(平成6)年に10月14日が「鉄道の日」と定められました。横浜は西洋文明の入口であり、鉄道が真っ先に敷かれ、重要な役割を担ってきました。時代は移りかわり170年の月日が流れ横浜の景色も変貌しました。初代横浜駅、現在の桜木町駅にある鉄道創業の地を起点に、汽船道、新港ふ頭、赤レンガ倉庫、山下公園へ至る貨物線の廃線跡を辿りながら、明治期から戦後に至る港ヨコハマの鉄道風景を追憶します。さらに山手の丘にある横浜外国人墓地に眠る鉄道の恩人エドモンド・モレルのお墓を訪ね故人を偲びます。ご家族連れでもどうぞご参加ください。

◆ガイド料の他に、横浜外国人墓地募金公開日に実施しますので、(公財)横浜外国人墓地に対して維持管理のための協力募金500円が必要です。(雨天の時など公開中止の場合、墓地の中には入りません) ◆手話対応:手話を用いたガイドも実施します。

● No.3 まほろばの十日市場を巡る

十日市場の田園風景を眺めながら古刹や神社、梅田川水辺の市歴史的建造物・杉沢堰や神明谷戸のお滝さま、新治市民の森の谷戸田を巡ります。新治里山公園の旧奥津邸では主屋や長屋門など木造建築の優しさを感じながら、佇まいをご堪能ください。また、ハーブガーデンでは、ラベンダーやローズマリーなど愛護会の手でたくさんハーブが地植えされています。当日、主屋内とハーブガーデンはともに自由見学です。

◆雨で道がぬかるんでいるなど実施できないことも想定してあらかじめ順延日を設けました。

順延日 11月5日(火) 集合時間やコースは同様です。順延日に参加できない場合は、早めにキャンセル連絡をお願いします。

● No.4 ヘボンから始まる横浜の活字

宣教医ヘボンは岸田吟香と日本初の本格的な「和英語林集成」を1886(慶応2)年に発行しました。当時、横浜には活版印刷所がなく、上海で印刷することになりました。このコースはここから始まります。村岡平吉の福音印刷、ジョセフ・ヒコの「海外新聞」、活字や活版印刷等がヘボンや周りの人々とどのように繋がっていったのか、跡を巡ります。そして、現在もその技術を受け継ぎ、伝えている(株)築地活字(南区吉野町)の工房を訪ね、匠の仕事場を拝見し、お話を伺います。

◆工房見学のため少人数で2回実施しますが、コースと説明は同じです。◆市営地下鉄に乗車のため別途運賃210円が必要です。

秋うらら横浜を歩こう！ Fax申込書 (同一コース参加の場合、同一住所2名様までお申し込みいただけます)

ご希望コースに○をお願いします	Fax申込(045-228-7693)		
	参加者氏名(代表者は上段)	〒住所	Tel・Fax
No.1 円海山から大岡川源流	か 漢字	〒	Tel
No.2 横浜の廃線跡を歩く			Fax
No.3 まほろばの十日市場を巡る	か	〒	Tel
No.4 ヘボンから始まる横浜の活字11/7	漢字		Fax
No.4 ヘボンから始まる横浜の活字11/11			

◎チラシ入手場所・施設をご記入ください:(.....)

* 受信後、受付番号を記載しFaxにて返信します

受付番号

★歩いて知る 横浜の魅力★

NPO 法人横浜シティガイド協会

〒231-0023 横浜市中区山下町14-1 横浜マリントワー内

連絡先 Tel 045-228-7678 (平日10-16時)

20240815